

く に たち

新型コロナウイルス感染症の流行は、私たちの生活様式を大きく変えました。中でも「接触」という言葉は、かつてないほど意識されるようになり、人と人との間だけでなく、物と物との接触についても、感染拡大防止の観点から様々な対策が講じられています。一方、鉄道の運行においては、物理的な接触が欠かせない要素であることに変わりはありません。

今回の特集テーマである「鉄道における境界・接触」では、車輪とレール、あるいはパンタグラフと架線といった、鉄道システムを構成する要素間の境界・接触に焦点を当て、最新の研究成果や技術開発を紹介しています。読者の皆様には、このような鉄道固有の技術の奥深さを知っていただくきっかけになれば幸いです。

さて、次号では『『守る』技術』について特集します。激甚化する自然災害やサイバー攻撃など外的な事象から鉄道を守る技術のみならず、効率的な点検方法や状態監視システムなど、鉄道の持続可能な未来を支える技術について紹介いたします。(H. I.)

RRR

ご注文は(一財)研友社へ
TEL: 042-572-7157
FAX: 042-572-7190
<https://www.kenf.jp/>

次号予告

2024年11・12月号 (Vol.81 No.6)

特集 『守る』技術

*タイトルは変更する場合があります。

■鉄道総合専門誌■



定価639円+送料88円
(ともに消費税込み)
年間購読料7,668円
(消費税込み+送料サービス)
鉄道事業各社の業務運営に供する

■ 10月号主要目次 ■

【巻頭グラビア】
東海道新幹線開業60年の主な歩み
特集：新幹線の輸送サービスの改善
連載等
●鉄道の未来を創る研究開発
安全性向上・低コスト化に資する材料技術
●GLOBAL REPORT
ロサンゼルスでの公共交通における犯罪の増加とその対策

発行所
(株)交通新聞社
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台2-3-11

図書のご注文は、
TEL 03(6831)6622
FAX 03(6831)6624

鉄道総研イベント情報

※詳細は鉄道総研ウェブサイト
で順次お知らせします。

■2024年10月18日(金) 第37回 鉄道総研講演会

鉄道の持続的発展を目指して一省人化と自動運転—
有楽町朝日ホール

■2024年11月21日(木) 第370回 鉄道総研月例発表会

車両技術に関する最近の研究開発
日本工業倶楽部会館